

2025 年 8 月 9 日 八ヶ岳 立場川 沢登り

メンバー L 谷内、小嶋、村中

前線の影響で冷たい空気が張り込み、8 月だというのに動いていないと寒いくらいの気温でした。天気は高曇りで、時折雲の切れ間から太陽が顔を出す程度で、強い日差しはなく、下山まで終始心地よい天候でした。

船山十字路から林道を歩いて旭小屋へ。小屋前にミヤマシロチョウの看板はあるが、すでに絶滅してしまったそう。小屋から先は、1 時間程度の溪山歩きです。足元のぬめりは少なく、グリップは良好。狭く深いゴルジュや明るく開放的な沢など、様々な表情の沢が次々と現れ、飽きることがありません。クライミング要素として特に難しい場面はありませんが、明らかに直登できない滝はいくつかあり、迷うことなく高巻きを選択しました。また、際どいトラバースや崖もあり、2 回の懸垂下降を含むロープワークが必要でした。

行動時間はやや長めでしたが、景色の変化やロープ作業など、盛りだくさんの内容で充実した山行でした。途中、しらびそ歴代の幕営地もいくつか確認でき、山の会 50 年の歴史を感じる場面もありました。

コースタイム

5:15 船山十字路 - 5:55 旭小屋 - 6:20 装備装着 12:00 源頭二股(脱溪) - 13:15 南稜 P1 付近 - 13:30 無名ノ頭 - 13:50 青ナギ - 14:00 立場岳 - 15:17 船山十字路



